

COMSOL ライセンス形態

COMSOL社の製品には、大きく分けてCOMSOL Multiphysics®とCOMSOL Server™があります。本リーフレットは、これら各々のライセンス形態について説明しています。尚、ここでは教育機関向けに限定したライセンスに関する説明は省略しています。



COMSOL Multiphysics®

COMSOL社の汎用性の高い有限要素法解析ソフトウェアCOMSOL Multiphysics®の標準ライセンスは、フローティングネットワークライセンス(FNLライセンス)です。その他に、1台のCPU端末だけでの利用に制限されたCPU固定シングルユーザライセンス(CPUライセンス)も用意されています。



フローティングネットワークライセンス(FNLライセンス)

同時実行ユーザ数にのみ制限のあるライセンスで、国内であればネットワーク上のPCに好きな数だけ本ソフトウェアをインストールして利用することができます。ネットワーク越しの利用やリモート接続利用が可能で、Windows®とLinux®ではクラスタおよびクラウド計算がサポートされており、コア数・ノード数・サーバ機との距離が無制限といったように、GPUライセンスに比べて利用範囲が格段に広いスタンダードなライセンスです。



機能のポイント

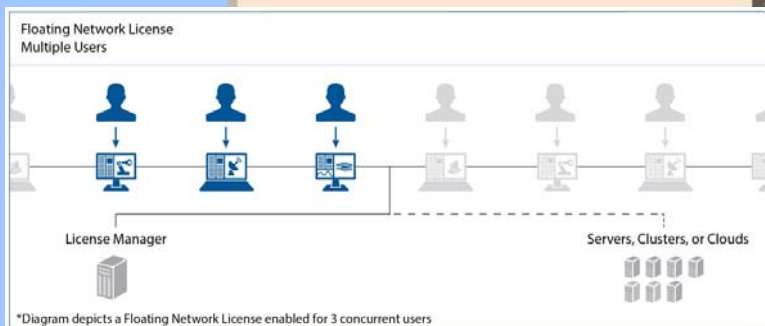
- ① 複数コンピュータでの実行、複数プラットフォーム対応 (Windows®/Mac OS X/Linux®)
例) FNL 2ライセンス ⇒ 同時にネットワーク上の2ユーザがCOMSOLを使用可能
- ② リモートデスクトップ接続
- ③ クラスタコンピューティング実行
→ 高速化、大規模計算が可能
- ④ クラウドコンピューティング実行
→ Rescale などのHPCクラウドサービスを使用可能
- ⑤ コア数・ノード数・サーバ機との距離が無制限
 - ・ クラスタ実行時に、コア数・ノード数が無制限
例) 1000コアや100ノードでも追加費用が一切不要
 - ・ クラウドコンピューティング環境使用時にも、コア数・ノード数が無制限
 - ・ 国内におけるライセンスサーバ機とクライアントPCとの距離に制限無し
- ⑥ その他
 - ・ ライセンスマネージャとクライアントのソフトウェアは同一PC上でも動作可能です。
 - ・ ライセンスサーバPCとクライアントPCはOSが異なっても利用可能です。

ひとくちメモ

将来、稼働率UPに伴うクラスタ利用、クラウド利用、及びCOMSOL Server導入の可能性があるなら、初めからFNLライセンスにしておくことをお勧めします！

FNLライセンスなら、例えばこんなことも！

- 出張が多い場合
 - ノートPCへライセンス貸出 (借用機能)
 - 出張先からVPN接続して計算実行
- 大型計算機を保持している場合
 - 大型計算機とのリモート接続
 - 大型計算機またはメインPCの選択使用
 - メインPCから大型計算機へclient-server機能を利用した高速計算

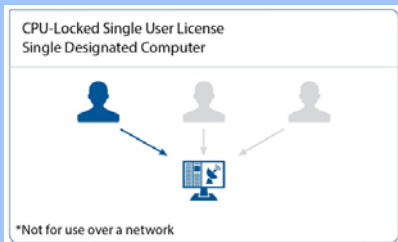




CPU固定シングルユーザライセンス(CPUライセンス)

COMSOL Multiphysics®を特定のPCにインストールし、同時に1ユーザが利用できるライセンスです。PC内のCPU/コア数には制限がありません。固定PCでのみ解析される方、一台のPCで複数のユーザがCOMSOL Multiphysics®を共有利用される場合に向いています。

CPUライセンスでは、標準のFNLライセンスに比べて制約があります。例えば、ネットワーク越しの利用やリモート接続利用、及びクラスタコンピューティングやクラウドコンピューティング実行ができません。



【 主な留意事項 】

- ※ ライセンス申請時に指定していただいたPC以外では動作いたしません。
- ※ リモートデスクトップではご利用いただけません。
- ※ クラスタコンピューティングはご利用いただけません。
- ※ 途中でFNLライセンスに変更されてクラスタ利用される場合、それまでCPUライセンスで作成された解析モデルを手直しの必要があります。
- ※ CSLライセンスを導入されてCOMSOL Server™をクラスタ利用されるような場合にも、それまでCPUライセンスで作成されたApplicationモデルに手直しの必要があります。

FNL / CPUライセンス比較表

| ライセンス形態 | 複数のコンピュータ | 複数のプラットフォーム | 複数のユーザ | クライアント/サーバ | クラスタ計算 | ネットワーク接続 |
|---------|-----------|-------------|--------|------------|--------|----------|
| FNL | はい | はい | はい | はい | はい | はい |
| CPU | いいえ | いいえ | はい | いいえ | いいえ | いいえ |



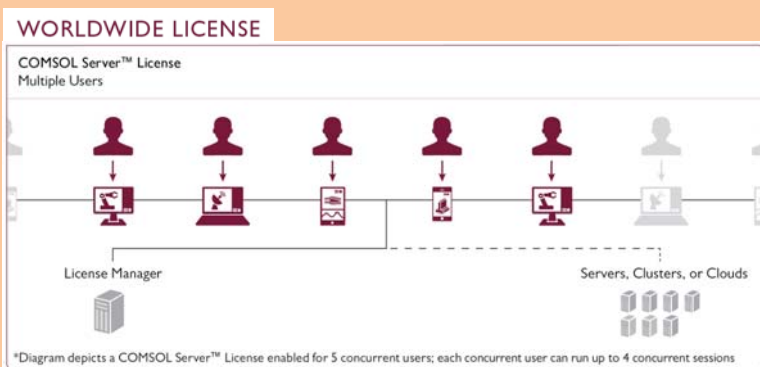
COMSOL Server™

COMSOL Multiphysics® (Windows®版)のバージョン5.0以降に標準で搭載されているApplication Builder機能によって作成したApplicationモデルを、多くの方が共有利用するためにワールドワイドに配信・管理・実行するものです。COMSOL Multiphysics®とは独立したソフトウェア製品で、ライセンスはCOMSOL Server™ライセンス(CSLライセンス)の1通りです。



COMSOL Server™ライセンス(CSLライセンス)

- Application Builderで作成したApplicationモデルをアップロードし、ワールドワイドに配信します。
- ライセンスファイルに設定された数のユーザが同時にApplicationモデルを実行利用できます。同時実行する人数分のライセンスが必要ですが、1ライセンスあたりは **超安価**となっています。
- ユーザは、Applicationモデルを主要なWebブラウザ(WebGL対応、iOS、Android等のタブレット用を含む)またはWindows® PC用COMSOL Clientで実行することができます。
- FNLライセンス同様、クラスタコンピューティング、クラウドコンピューティング実行が可能です。
※ FNLライセンスのCOMSOL Multiphysics®で作成されたApplicationモデルの場合に限ります。
- クラウドによる商用利用も可能なライセンスとなっています。



ひとくちメモ

複数人で多くの解析業務をこなす場合には、COMSOL Multiphysics®の標準のFNLライセンスが適しています。

一方、作成された解析モデルを利用するだけの担当者の方までFNLライセンスとするのではなく、Applicationモデルを作成してCOMSOL Server™で配信して使ってもらう運用も考えられます。

このように、運用最適化の一つの選択肢としてもCOMSOL Server™をご検討ください。

KESCO KEISOKU ENGINEERING SYSTEM 計測エンジニアリングシステム株式会社

〒101-0047 東京都千代田区内神田 1-9-5 井門内神田ビル
TEL: 03-5282-7040 FAX: 03-5282-0808
<http://www.kesco.co.jp/>

COMSOL <http://www.comsol.jp>

詳細お問い合わせは、弊社または特約店へご連絡ください。